

令和6年度 第2回

久留米市国民健康保険事業の運営に関する協議会

日時: 令和6年12月24日(火)13時30分

場所: 久留米市職員会館 メルクス3階ホール

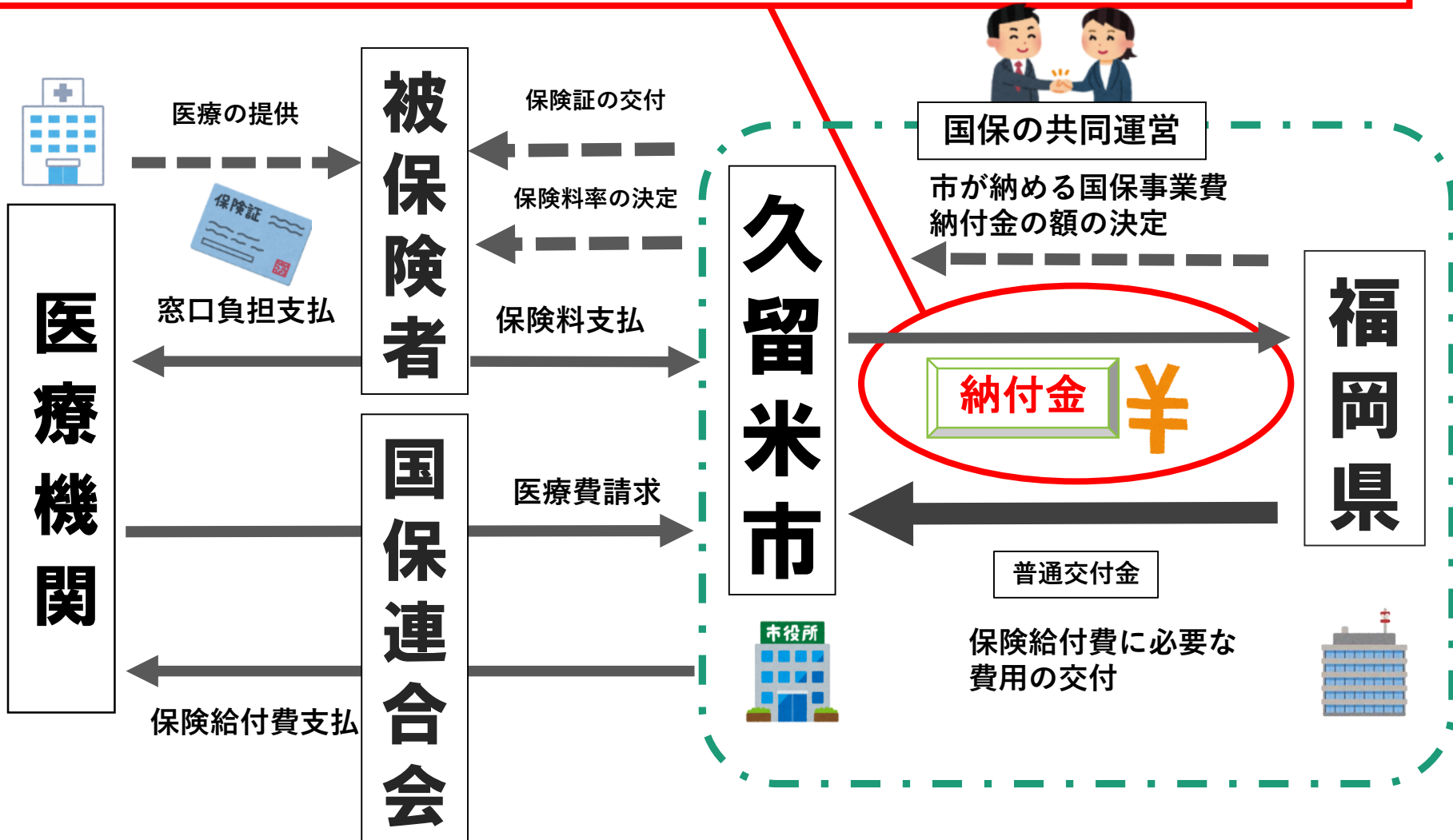
報告事項

- (1) 令和7年度 国民健康保険事業費納付金について
- (2) 久留米市国民健康保険運営協議会の今後のスケジュールについて
- (3) 子ども・子育て支援金制度について
- (4) データヘルス計画の進捗状況について

(1) 令和7年度国民健康保険事業費納付金について

○納付金（国民健康保険事業費納付金）とは？

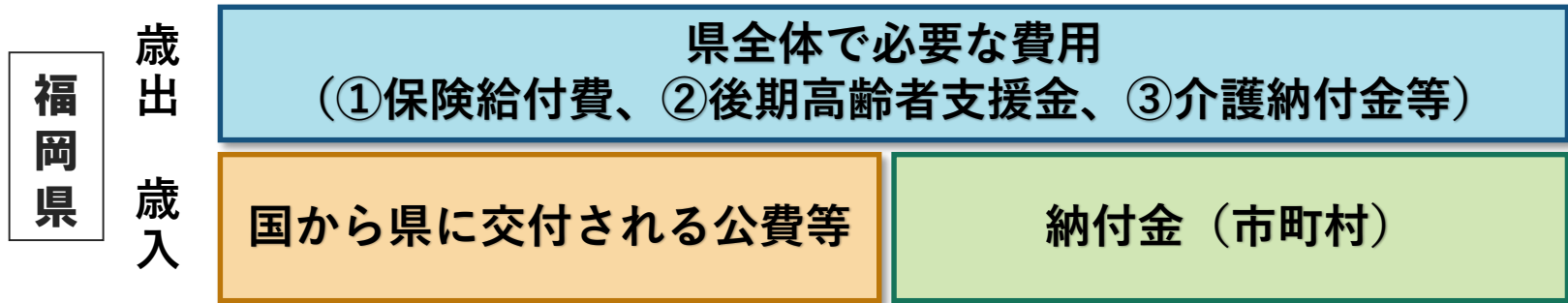
医療費水準や所得水準に応じて、県が決定した金額を市町村が県に納めるもの。



(医療費の審査)

納付金の算定イメージ（概略）

○県は、保険給付費や被保険者数等を推計し、県全体で必要な費用を見込む。



【費用の内訳】

①保険給付費

国保被保険者の医療費の支払いに係る費用

②後期高齢者支援金

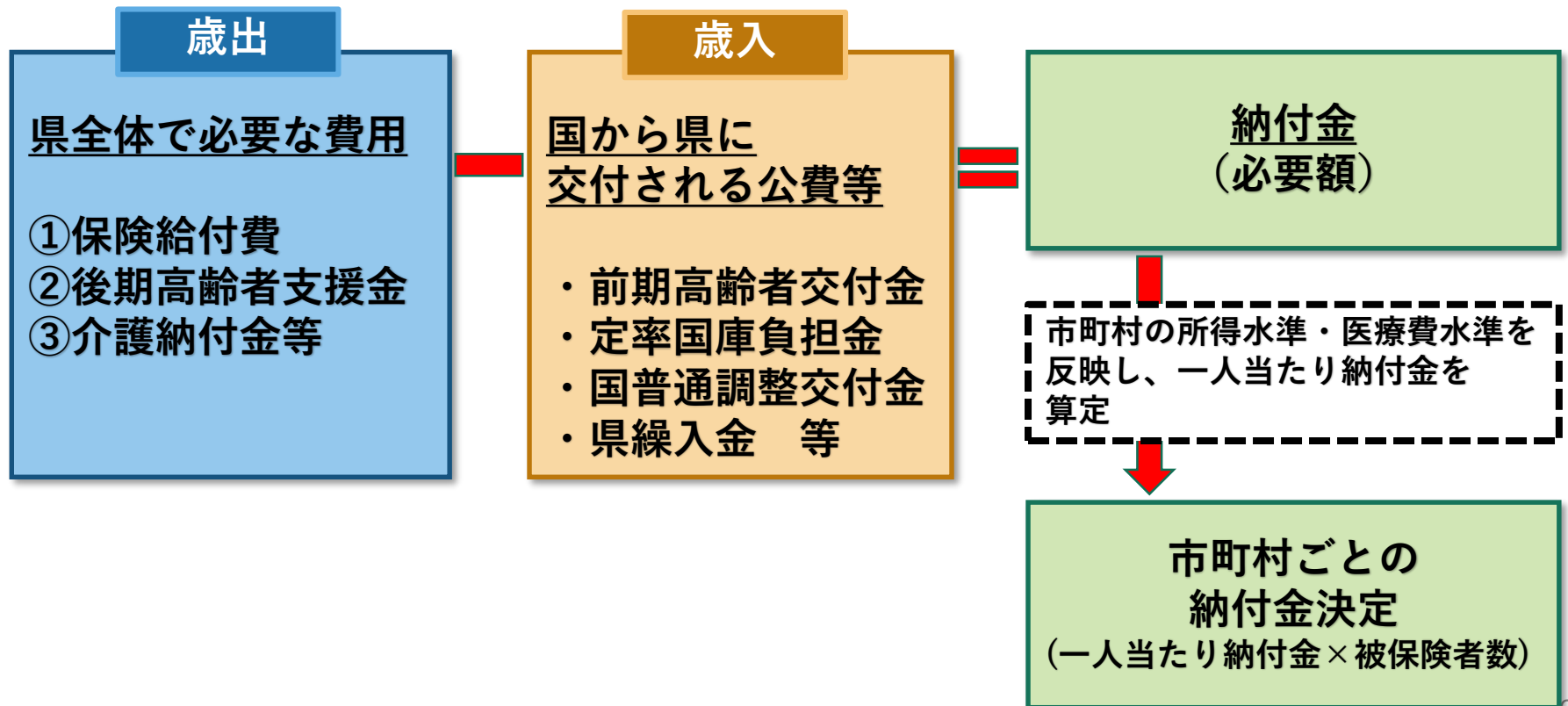
後期高齢者の医療費支援のため、各医療保険の被保険者が負担する費用

③介護納付金

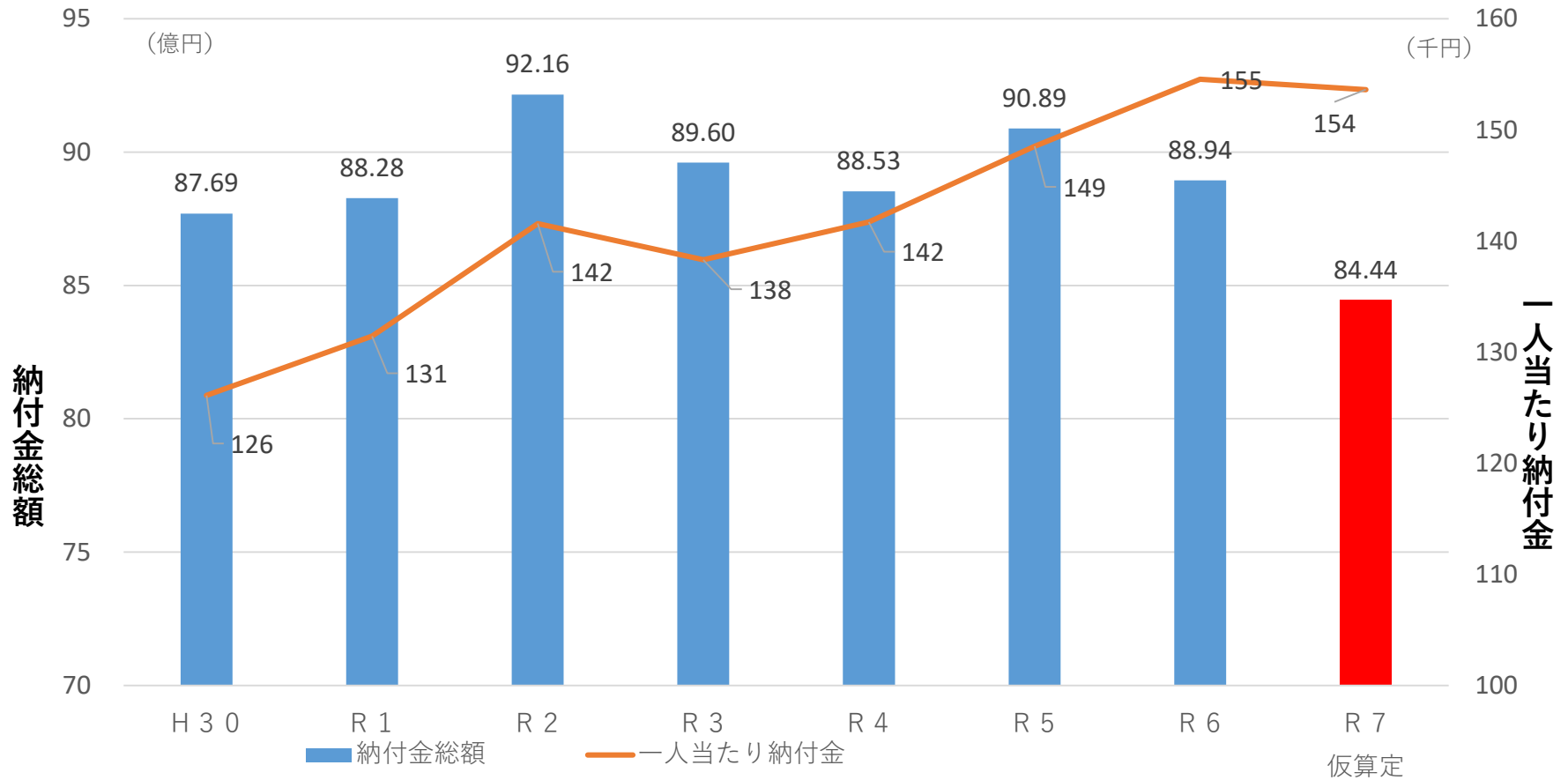
40～64歳の人（介護保険第2号被保険者）の介護保険料相当分の費用

納付金の算定イメージ（概略）

- 費用（歳出）から公費（歳入）を差し引き必要額を算出。
- 市町村の所得水準・医療費水準を反映し、被保険者数等に応じ配分する。



納付金の推移



- ・一人当たり納付金は、増加傾向にあったが、令和6年度の一人当たり保険給付費の伸びが前年度の伸びを下回る見込みであるため、前年度とほぼ同水準となった。
- ・納付金総額は、被保険者数の減少の影響により減少した。

令和7年度の納付金（仮算定）

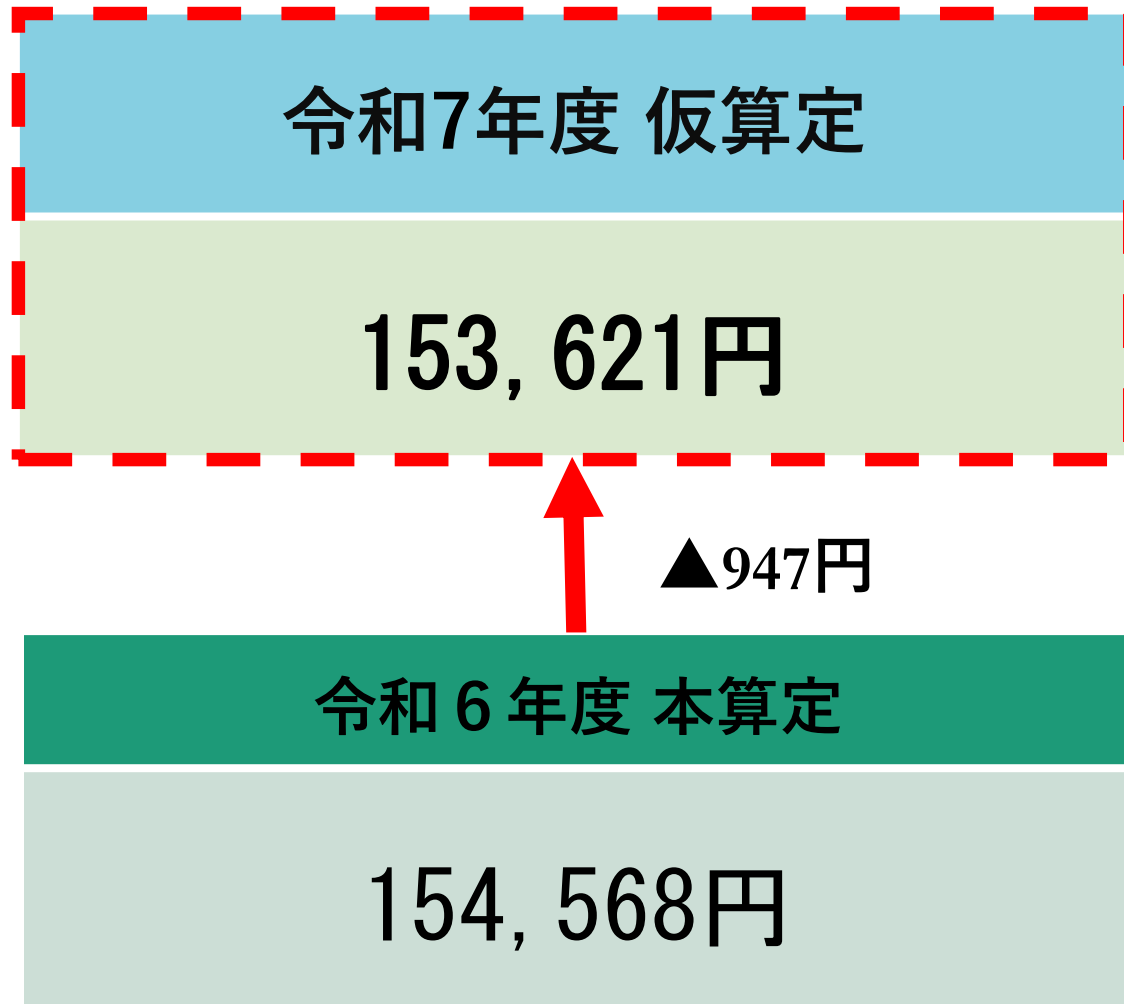
■ **納付金** **84.4億円** (▲ 4.5億円)
※ 令和6年度納付金:88.9億円

【納付金の推移】

(単位:億円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (仮算定)
総 額	92.2	89.6	88.5	90.9	88.9	84.4
(対前年度)	3.9	▲ 2.6	▲ 1.1	2.4	▲ 2.0	▲ 4.5
医療	66.7	63.4	63.6	64.1	61.4	58.2
(対前年度)	2.4	▲ 3.3	0.2	0.5	▲ 2.7	▲ 3.2
後期支援	18.4	18.6	18.1	19.9	20.5	19.4
(対前年度)	0.9	0.2	▲ 0.5	1.8	0.6	▲ 1.1
介護	7.1	7.6	6.8	6.9	7.0	6.8
(対前年度)	0.6	0.5	▲ 0.8	0.1	0.1	▲ 0.2

久留米市の一人当たり納付金の前年度比較



一人当たり納付金は、前年度より▲947円（▲0.61%）の減額となっている。

(1)令和7年度 国民健康保険事業費納付金について

福岡県内市町村の一人当たり納付金状況（仮算定）

順位	市町村名	令和7年度仮算定 一人当たりの金額 (円)
1	A	168,562
2	B	165,943
3	C	164,023
<hr/>		
16	D	153,856
17	久留米市	153,621
18	E	152,666
<hr/>		
58	X	126,514
59	Y	119,601
60	Z	118,059
福岡県	県平均	150,603

- ・一人当たり納付金は、県内平均額を約3,000円上回っている。
- ・順位は6年度（14位）より下がっており、県内平均額は6年度（149,995円）より約600円増加している。

(2) 久留米市国民健康保険運営協議会の 今後のスケジュールについて

(2) 久留米市国民健康保険運営協議会の今後のスケジュールについて

	11月 ~ 12月	1月 ~ 2月
福岡県	【11月下旬】 ▷ 納付金の仮算定結果を提示 (県から市町村へ)	【1月上旬】 ▶ 納付金の本算定結果 (確定額) を提示
(久留米市 事務局)		▶ 令和7年度の保険料率など、 諮問事項を検討
久留米市 国保運営協議会	第2回	第3回(1月24日)
	▷ 令和7年度納付金 仮算定結果について	▶ 確定した納付金での 令和7年度国保財政推計 <div style="border: 2px dashed red; padding: 10px; display: inline-block;"> ▶ 諮問 ▶ 答申 </div>

○諮問と答申について



- ・ 令和7年度の保険料率等について、市の考えを提示。
- ・ 国保運営協議会に対して、見解を求める。

- ・ 諮問内容に対する見解を示す。
- ・ 必要に応じて、国保運営に対する意見や要望等を付けることができる。

久留米市は、答申の内容を重く受け止め、今後の国保運営の参考とし、方針を決定。

第3回久留米市国民健康保険運営協議会の開催について

日 時 : 令和7年1月24日(金) 13:30~
会 場 : 久留米商工会議所 5階大ホール
内 容 : 令和7年度国保財政推計、諮問、答申の検討

※リモート (Zoom) での出席も可能です。

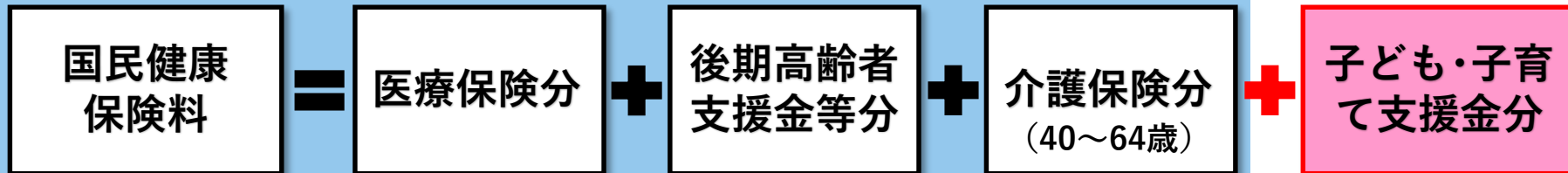
(3) 子ども・子育て支援金制度について

子ども・子育て支援金制度について

【概要】

- 国は、子ども・子育て政策を強化する財源の一部を賄うため、被保険者から支援金を徴収する制度を創設。
- 令和8年度の保険料から「子ども・子育て支援金分」が加算される。

現行の保険料



保険料への影響

- 令和8年度から段階的に加算
国の試算による一人当たりの平均年額は、8年度が3,000円、9年度が3,600円、10年度が4,800円となっている。
- 軽減措置
低所得者及び18歳以下の保険料の一部は軽減される。

(4) データヘルス計画の進捗状況について

1. 目的

糖尿病及び慢性腎臓病（CKD）の罹患予防や重症化予防、メタボリックシンドロームへの対策を講じ、脳血管疾患や慢性腎不全による透析の共通リスクを軽減する

2. 期間

令和6年度から令和11年度

※令和8年度に中間評価を行い、
令和11年度に、次期計画策定に向けた最終評価を行う

3. 目標

- 生活習慣病の合併症を予防する
引いては、脳血管疾患や人工透析の医療費の伸びを抑制の一助とする
- 生活習慣病の重症化を予防する
- 健康意識を高める
- 生活習慣病の発症を予防する
- 生活習慣を改善する

(4) データヘルス計画の進捗状況について

目標		評価指標	実績	※参考	目標値		
			2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)
i	生活習慣病の合併症を予防する。 引いては脳血管疾患や人工透析の 医療費の伸びを抑制の一助とする	脳血管疾患（入院）①、慢性腎不全 （透析あり）（入院及び外来）②、 の総医療費に占める割合の維持	①1.95% ②2.82%	①1.59% ②2.79%			1.95% 2.82%
ii		新規透析導入患者数の減少 ※（ ）内は後期	24人 (46人)	25人 (57人)	24人 (46人)	24人 (46人)	減少 (減少)
iii	生活習慣病の重症化を予防する	HbA1c8.0%以上の者の割合	1.28%	1.10%	1.26	1.25	1.24
iv		高血糖者の割合 (※HbA1c6.5%以上の者)	9.6%	9.2%	9.6%	9.5%	9.4%
v		重症化予防支援事業による保健指導 を受けた者の生活習慣改善率	59% (92/155人) 62.1% (136/219人) R4最終	63.7% (86/135人) R6.11.30時点	60%以上	60%以上	61%以上
vi		特定保健指導の対象者の減少率	19.7%	18.3%	22.0%	23.0%	24.0%

(4) データヘルス計画の進捗状況について

目標	評価指標	実績	※参考	目標値			
		2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	
vii	健康意識を高める	特定健康診査受診率	37.9%	37.8%	45%	48%	51%
viii		50代特定健康診査受診率	25.3%	26.5%	29%	32%	34%
ix	生活習慣病の発症を予防する	特定保健指導実施率	20.2%	25.5%	25.0%	25.0%	30.0%
x	生活習慣を改善する	朝食を欠食する人の割合	12.5%	12.2%	12.4%	12.2%	12.0%

* 評価指標の定義、令和9～11年度の目標値は、配布資料を参照ください。

●合併症の予防

脳血管疾患（入院）、慢性腎不全（透析あり）（入院及び外来）の医療費は横ばい

●重症化予防

高血糖者の割合は減少
重症化予防事業の利用者の生活改善率は6割を維持

●発症予防

特定保健指導実施率は増加、特定保健指導対象者の減少率は低い

生活習慣病の重症化予防対策の強化（令和6年度～）

1. 糖尿病治療中断者への受診勧奨

対象者（40～59歳）を40～74歳に拡充

2. 糖尿病医療未受診者への受診勧奨

対象者の基準値を拡充

HbA1c（血糖コントロール目標値）8.0% ⇒ 7.0%

3. CKD（慢性腎臓病）対策

糖尿病性腎症や高血圧症を原因とした慢性腎臓病の
早期発見・早期治療のため検査受診勧奨を強化